



スカウト 浄土

The Scout Jodo

本年はジャンボリーの年

浄土宗スカウト連合協議会

理事長 岡本圭示



本年8月2日より8日まで静

岡県富士宮市朝霧高原において
第15回日本ジャンボリー(15N

J)が開催されます。日本ジャンボリーは4年に1度日本全国のボーイスカウトの代表が集まって大規模なキャンプ大会を行うスカウトの祭典です。その数約2万人。ちよつとしたスカウトの町が誕生します。

今回の15NJは今までのジャンボリーと異なる点がいくつかあります。まず大会期間が4泊5日から6泊7日に延長されました。しかし開会式前日の8月1日に集合して閉会式の翌日の

9日に解散となると8泊9日になります。これはスカウト教育をより効果的に展開できる「長期キャンプ」を目指しているということです。

次に派遣隊として1個隊につき4個班編成で、そのうち3個班はボーイスカウト班とし、1個班は高校生年代のベンチャースカウト班となります。これはBS班がボーイスカウトの自治の中でリーダーシップを身に付け、VS班は隊全体に奉仕しながら自らも大会を楽しみ、BSたちの手本となるように参加します。

次にこの大会組織が変更になりました。本部要員だけでなく参加者もサブキャンプ運営の一端を担う効率的な大会組織を作り、本部の各サービsteamは成人指導者と大学生年代のローバースカウトが担います。

●15NJのテーマ

「世界に向かってでっかく羽ばたけ」
2015年に日本で開催される第23回世界ジャンボリー(23WSJ)に向けた第1歩であり、15NJの参加者の力によって、スカウト運動を大きく飛躍・前進させる契機とします。

●大会コンセプト

- 1、地球環境との共生を考える
- 2、強健な身体とそれを支える食の大切さを体感する。
- 3、地域社会や関係組織・諸団体と一体となつて開催する。
- 4、ゆとりある大会を目指す。

●大会の目的

15NJに参加した青少年たちが世界文化遺産登録を目指す霊峰富士山麓の豊かな自然の中のキャンプ生活や、さまざまなプログラム活動に挑戦することにより、相互理解と協調性を養い、また環境や健康の諸問題を考えることをとおして、持続可能な社会について共に考え行動する機会とする。



さあ！ 今から健康に充分留意して、ジャンボリーに参加しよう！

仏教スカウト ベンチャーフォーラム参加報告

ボーイスカウト宮城県連盟塩釜第四団

東海 林良昌



去る平成
21年8月26
日、比
叡山延暦寺
において、
仏教スカウ
トベンチャ
ーフォーラ
ムが開催さ
れました。

当日は、北は北海道、南は九州宮崎県から、31名の仏教各宗派のベンチャースカウトが参集しました。
主な内容は、「統一テーマ」ともに生かそう「いのち」のもと、「平和」「環境」「人権」について、それぞれの分科会で話し合い、最終的に本フォーラムの宣言文を採択するというものです。ほかに、根本中堂での朝の勤行、諸堂参拝などの信仰実践活動や、千日回峯行者大行満

阿闍梨上原行照師の記念講演等、比叡山でしか体験できないプログラムも展開されました。

私は、分科会「人権」のデイスカッションリーダーを担当しました。自分が仏教スカウトであるという自覚が初めはほとんどないように感じられた彼らですが、討論を進めるうちに、「人間の幸せって何?」、「人間らしさって何?」、「自分独りで騒いでも無駄という考え方はやめよう」と、彼らは自分の言葉



で語り始めたのです。
三日間の討議の結果として、採択された宣言文をここに掲載いたします。



「仏教スカウト ベンチャーフォーラム宣言文」

私たちは、この美しい自然に
つまれた比叡山において大い
なるみ仏の光を仰ぎ、仏教スカ
ウトの誇りを胸に「ともに生か
そういのち」のテーマのもと、
集うことができました

- 私たちは、ここで「平和」「環境」「人権」について学び、私を育ててくださった人や物におかえしのできる私になっていけるよう、次の三条の実践に精進することを宣言いたします
- 一、自ら他との関係を築き、他のことを理解しようとする、ため、思いやりの心を持ち、最善をつくします
 - 二、私たちは未来の子供たちのために地球を掃除します
 - 三、私たちは互いを思いやり、互いの違いを認め合い、偏

見のない世界を創り上げる
ことを誓います

フォーラム中のスカウト達の表情が、思い起こされて胸が熱くなります。

この宣言文には、ご覧いただく
とわかるとおり、仏教スカウ
トとして、地域・国・地球での
役目を果たそうとする、決意が
表れています。「平和・環境・
人権」、どれもが大きいテーマ
でしたが、



「一人一人の力を合わせれば、世界が変わる」、そんな可能性を感じさせた素晴らしいフォーラムでした。彼らが、三条の実践に取り組んでいくことを心から願ってやみません。どうぞ、みなさんの団のスカウト達にも、この宣言文をお伝えくださ

第五十二回 浄土宗スカウト仏教章研修会

浄土宗スカウト連合協議会事務局

研修会スタッフ 脇川 公暢

平成21年3月27日(金)から29日(日)にかけての2泊3日、長野県飯田市柏心寺に於いて浄土宗スカウト仏教章研修会が行われました。

柏心寺はボーイスカウト飯田1団、ガールスカウト長野県36団の活動拠点でもあります。安静達祐住職は、現在ボーイスカウト飯田1団



のローパー隊長を務められております。ご内室の安静美智子氏もガールスカウト長野県36団の団委員長を務められ、当会ではご夫婦共に理事を務められており、スカウト運動に大変ご尽力をいただいております。



今回の仏教章研修会は、北は宮城、南は熊本から仏教章取得を志す、ベンチャースカウト36人の参加がありました。

研修会は飯田1団の指導者、関係者のご協力をいただき、スムーズに行うことができました。

この研修会中、もともと大切な儀式である、帰敬式に参加したスカウトの感想をご紹介し、研修会の様子をお伝えいたします。

「3月28日、自分は仏の子どもとなった。この世に生を受けた以上、今までも仏の子であったのだから、正直実感はなかったし、意識もしていなかった。

しかし今日、帰敬式を行うけ、仏の法の象徴である、ろうそくの炎を見つめ、心が変わったように思った。

また、ろうそくの炎を班長のろうそくより移してもらった時、自分も仏様の法を受け継ぎ、守っていく一人になったことを強く実感した。



はつきり言って、自分はそれほど良いことをしたと、胸をはって言えるような人間ではなかった。悪いことはいくらもしたし、勿論仏様もそれを見ておられたことだろう。しかし、一度仏様の前で誓いをたてた以上、そういうことはもう許されない。それを心がけて生きて行くつもりだが、人間である以上、間違ったことをしたり、間違った道を選ぶこともあるだろう。

しかしそんな時は、今日見た仏様の法を表すろうそくを思い出し、はたして本当にこれが正しいことかどうかを振り返り、よく考えた上でこれからの全ての行動を起こして行きたいと思う。帰敬式を始めとしたこの2泊3日の体験は、自分の人生の中でも本当に素晴らしい出来事の一つになったと思う。」

このような感想が参加スカウト一同より聞こえてきた充実した内容でした。

2泊3日という限られた中で研修会でしたが、中学・高校生年代のスカウトたちにとって、各々「宗教・信仰」という人生における大事なテーマを考えるよいきっかけになったのではないのでしょうか。

スカウトたちには、この研修会を通して学んだこと、感じたことを、これからのスカウティングに役立て、浄土宗スカウトとして邁進されることを期待しています。



栄誉を讃えましょう

浄土宗仏教章授与スカウト（平成21年2月27日～平成22年1月26日）

浄土宗承認	氏名	団	寺院名	教導職	浄土宗承認	氏名	団	寺院名	教導職
H21.2.27	住江 俊啓	一宮 9	鎮西寺	住江 充弘	H21.10.15	渡邊 佑	木更津 2	選擇寺	山本 恵司
H21.4.1	大久保香雅	板橋 3	清光寺	岡本 圭示	H21.11.27	東海林 忠	横浜 125	西應寺	北條 雅道
H21.5.7	天野 茂雄	京都 25	西休寺	加藤 俊昭	H21.11.27	吉田尚太郎	目黒 1	祐天寺	中村 勝道
H21.5.7	羽根田 賢	豊田 16	光明寺	日尾野一道	H21.12.24	今井 健太	長野 1	真光寺	近藤 秀祐
H21.5.7	堀越 暉	台東 1	清光寺	岡本 圭示	H21.12.24	掛川 和真	長野 1	真光寺	近藤 秀祐
H21.6.19	西村 研作	飯田 1	柏心寺	安静 俊祐	H21.12.24	青木 史弥	長野 1	真光寺	近藤 秀祐
H21.9.9	岩田 悠	八王子 7	察順院	木村 良成	H21.12.24	三澤 圭介	長野 1	真光寺	近藤 秀祐
H21.10.15	鹿島 悠	飯田 1	柏心寺	安静 俊祐	H22.1.18	小林 亮馬	新宿 23	来迎寺	林 正教
H21.10.15	藤波 啓太	木更津 2	選擇寺	山本 恵司	H22.1.26	田中 舜	高松 12	法然寺	細井 俊道

慶祝！おめでとう浄土宗スカウト！ ますますのご発展・ご活躍を！

おてつぎスカウト ボーイスカウト山口県連盟柳井第3団



「おてつぎスカウト」は、昭和43年、(故)桑原法道先生のご尽力により、結成されました。その間、昭和60年5月11日に瑞相寺において、カブスカウトを発団し、私が初代カブ隊長を拝命し、知恩院執事長牧達雄上人様より、「永遠のスカウトになってください」と隊旗を授与され、激励を受けたことは今でも、心に強く残っています。発団40周年には、40周年記念久住登山キャンプを實行し、ビーバー隊も組織し、年々充実し、活発な活動を行なっています。

昨年に行なわれた上進式では、初めての菊章を3名に授与することができました。さらに富士章獲得に向けて、精進して欲しいと願っています。

団委員長 井原善昭

20周年に“いやさか” ガールスカウト長野県支部第36団



私たち36団は平成元年発団以来20周年を迎えました。岡山那岐山での当協議会25周年キャンプからスカウトの生涯教育がはじまり、さまざまな皆様に支えられながら今日を迎えております。昨今スカウトの減少等、問題もありませんが、原点に戻りスカウト精神を motto に、関係者一同30周年に向けて新たな気持ちで頑張っています。

団委員長 安静美智子

発団60周年記念合同キャンプ ボーイスカウト東京連盟台東第4団



昭和25年に発団した当時は「東京第67隊」であったが、のちに行政区の発団順となり「台東第4団」となった。現在の登録人数は150人。記念キャンプの参加者は90人であった。

- 期間 / 平成21年8月5日～9日 B.S・V.S・R.Sはキャンプ・6日～9日 C.Sは舎営・7日～9日 B.Vは舎営
- 場所 / 福島県裏磐梯五色沼民宿「みちのく」及び付属野営場
- 合同プログラム
7日 午後4時開会式 / 8日 午前9時仏教礼拝・スカウトデー 仏教礼拝終了後、スカウトを縦割りにしてチームを組む、ワイドゲーム、ポイントラリー、クラフト、昼食会など終日お楽しみを実施。
午後7時 キャンプファイアー
9日 午前11時閉会式
昼食後大型バス2台で帰路に向かい、天候にも恵まれ、成功裏に終わった。

団委員長 岡本圭示

還暦を迎えて 発団60周年 ボーイスカウト熊本県連盟水俣第1団

終戦後の昭和24年、熊本県南の地に初めて団として誕生。平成21年9月19日に団本部西生院本堂と境内地において、市長・県連役員・OBなど百名余りの方々をお招きして記念式典とパーティーを盛大に開催しました。また、紅葉真っ盛りの10月24から25日に掛けて大分県久住山に記念登山を行い、頂上に記念柱を建てて元気に下山しました。

団委員長 濱田智海

～ 祝 桐章受章 ～

ガールスカウト宮城県支部第19団
団委員長 東海林登志子様

～ 祝 かつこう章受章 ～

ボーイスカウト宮城県連盟塩釜第4団
団委員長 東海林良雲様

※桐章はガールスカウト、かつこう章はボーイスカウトの功労者に与えられる章です。

仏教スカウト研修会報告

第18回仏教ガールスカウト研修会・第6回仏教スカウト指導者研修会が合同で、平成21年10月3日から4日の1泊2日で、比叡山延暦寺会館で開催されました。「育てあう いのち」のテーマのもと90人の仏教スカウトが集いました。

延暦寺の歴史や修行体系のお話を伺い、諸堂参拝では日頃入れない浄土院の奥で参拝させていただきました。坐禅体験もあり、久しぶりに他宗の修行を経験しました。ボーイスカウトでは、信仰奨励章のための指導者ハンドブックの解説、ガールスカウトでは少女のための教育プログラム開発のお話などがあり、有意義な研修会でした。

参加者（教師）

吉水康順

（東京教区照光院）

岡本圭示

（東京教区清光寺）

中村勝道

（東京教区誠心寺）

巖谷勝正

（東京教区祐天寺）



脇川公暢（神奈川県正覚寺）
濱田大真（熊本教区西生院）

（その他）

松平義継（埼玉・入間3団）

濱田智美（佛教大学）

パネルシアター製作報告

パネルシアター委員会古宇田亮順上人の協力を得て、「アンノンスカウト」と「アンノンスジャー」の2つの話がパネルシアターになりました。

まだ、試作の段階ですが、改良しながらぜひ皆さまにも複製を作っていただきたくお願いいたします。ぜひ総会に来て実物をご覧ください。

今年度 主な行事予定

■総会開催のお知らせ

平成21年度年次総会を左記のとおり開催いたします。本年はパネルシアターの製作発表もいたしますので、お繰り合わせの上ご出席をお願いいたします。

日時 平成22年5月21日

午後2時～4時

場所 大本山増上寺（予定）

■平成22年度指導者研修会

平成22年度の指導者研修会

は、松本市真光寺住職・当会事務局近藤秀祐上人が担当する予定です。奮ってご参集ください。アルプスの爽やかな空気を味わいながら有意義な研修をいたしまししょう。

日程 平成22年10月2日～

3日の1泊2日（予定）

場所 松本市真光寺（予定）

■第54回仏教章研修会

第54回仏教章研修会は、京都での開催となりました。定員は40名ですが、多くのスカウトを送り込んでいただきたくお願いいたします。

日程 平成23年3月27日（日）

～29日（火）

場所 京都市（未定）

地元開催を要望される方は必ず総会にご出席をお願いいたします。

■増上寺八百年御忌に参加

大本山増上寺で平成23年4月9日に開催される「法然さまをたたえるよい子のつどい」に当会も参加します。パレード・ポイントラリー・ロープアスレチックなどで奉仕します。お手伝いの指導者・参加者を募集しています。各団ご検討ください。

■ハワイ一〇〇周年

平成22年6月26日にヒロ明照院一〇〇周年記念行事があります。スカウトの制服で参加しましょう。

平成21年度広報掲載報告

◆宗報

・7月号（仏教章研修会報告）

・7月号（総会報告）

・3月号（仏教章研修会開催案内、仏教章事前研修のお願い）

◆メールニュース

・No.19から21まで配信

※メールニュースの配信および会員向けメールリングリストに登録希望の方は、事務局へご連絡ください。

スカウト浄土

（第二十九号）

■発行／平成二十二年三月二十日

東京都港区芝公園四一七一四

浄土宗宗務庁社会国際局内

浄土宗スカウト連合協議会

■URL: <http://scout.jodo.or.jp>

■e-mail: scout-info@jodo.or.jp

■編集者／巖谷勝正

■印刷／小竹印刷（株）